

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	03	01	02	0405	高齢者交流活動支援事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-5	福祉の充実			
	施策	2	高齢者福祉の充実			
目的	高齢者の生きがいがづくり 企業退職者等高齢者の生きがいがづくりや健康づくり活動等の推進					
対象	高齢者等 先駆的な活動を行う地域のボランティア団体やNPO法人等の団体					
意図	高齢者の交流や活動の場の創出を図り生きがいを持ってもらう 当該事業の目的に応じた先駆的な活動を行う団体の設立や活動経費に対する支援					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<p>○敬老会開催補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会を通じ各地域で開催されている敬老会開催の経費の補助を実施した。 <p>○ふれあいあんしん交流事業補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会のふれあいきいきサロン事業に対する補助を実施した。 ・行政区一サロンの設置を最終目標とする地域高齢者誰もが集えるサロンの起ち上げや運営を推進。 <p>(補助対象経費の1/2補助)</p> <p>○高齢者生きがい活動促進事業 (国の定めた実施要綱に基づき、本事業の目的に応じた先駆的な活動を行う団体への活動経費助成を行うもの。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会活動、生きがいがづくり、健康づくり活動、介護予防、生活支援サービス基盤ともなる活動を行う団体等の運営活動の先駆的モデル事業として業務委託形式で支援を行った。 <p>(高齢者が活動する農園および資材の整備、配食等の生活支援サービスの試行等が行われた。)</p>						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	サロン設置数	箇所	計画	158	175	
			実績	158	176	
②	支援団体数	団体	計画		1	
			実績		1	
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①	サロン設置数	箇所	目標	158	175	
			実績	158	176	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
【H26成果指標の設定根拠】 新たにサロンの設置数を成果目標としたもの。		
[新規事業]高齢者生きがい活動促進事業 地域の高齢者自らが、生きがいがづくり、健康づくり活動を行うとともに、介護予防や生活支援のサービスの基盤となる活動を行う団体等の立ち上げ支援のための国のモデル的事业であり、平成29年度を目途に当該取組の全国展開を図ることとしている。このことから、当該事業目的に沿った活動を実施する本市における団体数を目標値とした。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	高齢者の住み慣れた地域で生きがいを持ちいきいきと暮らせるまちづくりのための取り組みとして市の関与は必要。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	高齢者の増加のなかには、特にもひとり暮らし世帯や高齢者世帯などの地域の支え合いが必要であり、当該世帯と地域との交流の在り方は実情に併せた事業展開が必要。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	花巻市負担金及び補助金交付基準要綱に基づき交付対象経費の2分の1以内としている。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	一部地域のみでのサロン事業補助であったが、事業見直しによりH26年度から市内全地域でのサロン事業推進となる。
総合評価 …上記評価結果の総括		
<p>・高齢者のより身近で近場での定期的な集いの創出を目的にした社会福祉協議会で推進する地域サロン事業への補助支援を行い、サロン設置数の増加の成果があった。</p> <p>敬老会事業（開催経費補助、長寿祝品贈呈）は、長年にわたり開催され地域に根づいた事業であり、敬老意識の醸成、地域交流の促進において一定の成果があったものと考えられる。</p> <p>・「高齢者生きがい活動促進事業」は多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築支援の観点から、地域高齢者自らが生活支援のサービス活動等を行う組織の立ち上げ支援のため創設されたモデル事業であり、今回の取り組みは、本市における今後の地域による生活支援の取り組みのひとつの参考となった。</p>		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	03	01	02	0405	高齢者交流活動支援事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		22,678	23,814		1,136
財源内訳	国・県		880		880
	地方債				
	その他				
	一般財源	22,678	22,934		256

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部経営方針における目標

慣れ親しんだ地域で、共に支え合い、安心していきいきと暮らせるまちをつくる

事業開始の背景・経緯

- ・敬老会事業は老人福祉法第5条に基づき事業実施。敬老思想の高揚を図るため敬老事業の事業費を補助。
- ・高齢者が知識や経験を活かし地域社会で役割をもっていきいきと生活できるような環境整備の

事業概要

- 敬老会開催補助事業
 - ・社会福祉協議会を通じ各地域で開催されている敬老会開催の経費の補助を実施した。
 - ふれあいあんしん交流事業補助
 - ・社会福祉協議会のふれあいきいきサロン事業に対する補助を実施した。
- 一行政区一サロンの設置を最終目標とする地域高齢者誰もが集えるサロンの起ち上げや運営を推進。
 (補助対象経費の1/2補助)
 ○高齢者生きがい活動促進事業 (国の定めた実施要綱に基づき、本事業の目的に応じた先駆的な活動を行う団体への活動経費助成を行うもの。)
 ・高齢者の社会活動、生きがいづくり、健康づくり活動、介護予防、生活支援サービス基盤ともなる活動を行う団体等の運営活動の先駆的モデル事業として業務委託形式で支援を行った。
 (高齢者が活動する農園および資材の整備、配食等の生活支援サービスの試行等が行われた。)

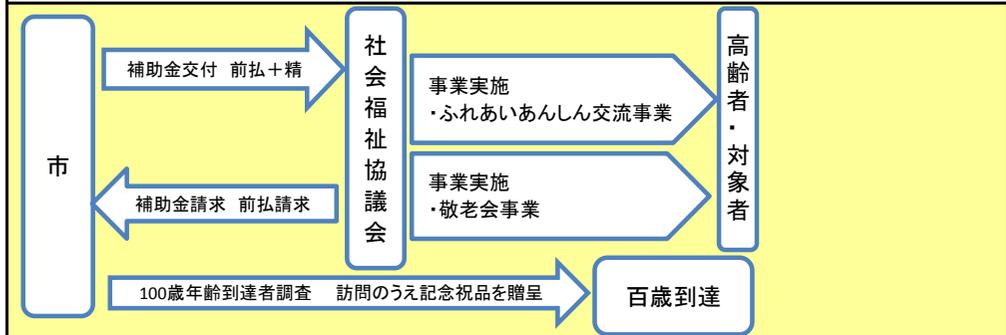
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

さらなるサロン活動の活性化により高齢者の居場所づくり、生きがいづくりを図る必要がある。

担当部署 部名 生活福祉 課名 長寿福祉 担当係長 坊澤尚行 内線 514

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



1 敬老会事業 21,334千円

【目的】高齢者福祉、敬老思想について市民の関心と理解を深め、高齢者が生きがいある暮らしができるまちづくりをする。

①敬老会事業補助金19,906千円

75歳以上高齢者人口(施設入所者除く)×@1,200円

【交付先】花巻市社会福祉協議会

【内容】各地区で開催されている敬老会の開催経費に補助

②長寿者記念品代 1,428千円

【記念品贈呈】米寿、百寿、101歳以上長寿者に敬老会式上で記念品を贈呈

その他、百寿到達者に対し、誕生月に市長メッセージ記念品と祝花贈呈

※敬老会開催地区 19地区63行政区

米寿 金杯贈呈

百歳 誕生日祝花記念品贈呈

百歳 敬老会記念品贈呈

101歳以上 記念品贈呈

2 ふれあい・あんしん交流事業補助金 1,600千円

【目的】高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持ち「気軽に参加」できる交流会を通じて地域の様々な機関団体とつながりを持ち共に支え合う地域体制づくりを構築するための一助とする。

【交付先】花巻市社会福祉協議会

【内容】ふれあいホーム事業(社協事業)

自分の住む身近な地域で運営される誰もが参加できる地域サロンの設立と持続的な運営行われるよう事業推進に取り組む。(社協への費用補助)

H26サロン設置目標(社協事業対象サロン)

花巻 83→95 ※社協事業において活動の支援を行うサロンは、サロンへの参加を制限

大迫 18→19 しない、誰もが参加できるサロンのみとしている。

石鳥谷 51→53

東和 6→8

全体 158→175

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-1	事業名
一般	03	01	02	0405	高齢者交流活動支援事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【12月補正追加分】

[生涯現役社会の実現に向けたモデル事業]

高齢者生きがいづくり活動促進事業 880千円

(目的)

高齢者が地域社会の中で役割をもっていきいきと生活できるよう、有償ボランティア活動等による一定の収入を得ながら、自らの生きがいや健康づくりにつながる活動を行うとともに、介護予防や生活支援のサービス基盤ともなる活動を促進するため、当該活動を行う団体等の立ち上げを支援することを目的とする。

(実施主体)

花巻市。ただし、当該事業を適切に行える団体への委託が可能。

(実施方法)

本事業の目的に応じた先駆的な活動を行うNPO法人等の団体の設立準備、事務所等活動拠点の初年度設備等に必要な経費に対する助成を行う。助成期間は1年以内とする。

(事業内容)

実施要綱(別紙)に基づき、当該事業の目的に資する活動を実施する団体と委託契約を結び、その団体組織及び活動の持続的な運営実施を支援する。

【国への協議内容】

事業実施予定団体→高松第三行政区ふるさと地域協議会

取組内容→配食サービス等に供給する農産物を生産する農園の設置及び農産物加工品の生産、地域高齢者等への有償による配食サービスの試行実施、介護事業所等への有償による食材提供等、先進地への視察研修

(事業費)

決算額 880千円(委託料)

*委託期間H26.12~H27.3

事務消耗品費120千円(紙代等)、農場運営費100千円(鉢、野菜コンテナ等)、物品購入費270千円(PC、プリンタ等)、委託費100千円(農産物加工委託)、報償費90千円(研修会指導謝礼)、旅費200千円(先進地視察研修:長野県安曇野市)

高齢者生きがい活動促進事業(モデル事業) 事業概要図

